ガバナー公式訪問ご報告

2021年9月21日、緊急事態宣言の中、名古屋守山RC、名古屋名北RCと私ども名古屋錦RCの合同で、沓名俊裕ガバナー、細井英治地区幹事、本間育子地区事務長をお迎えし、ガバナー公式訪問を開催いたしました。

今年度、私ども名古屋錦RCは地区大会のホストを務めます。これまで地区大会企画委員会において、沓名ガバナーの「コロナ禍においても対面で開催する」という強い意志を常々感じておりましたので、この公式訪問も「緊急事態宣言下であっても延期ではなく何としても予定通り地区大会前に開催しよう」という思いで準備をさせていただきました。

その結果、ハイブリッド形式とし、会場には会長幹事のみ6名、Zoomによるオンライン参加で57名、計63名でのお迎えとなりました。

そして、会長幹事懇談会での質疑応答、また、沓名ガバナーの卓話では、ガバナー方針 “チェンジロータリー　新時代への成長に！　コロナゼロ・カーボンゼロ支援　人類の危機を救うロータリーになろう！” について縷々お伺いしました。落ち着いた柔らかい語り口でありながら、このメッセージに込めた熱い確固たる思いを感じさせていただきました。

　今回、ハイブリッドという形ではありましたが、画面の向こう側にも、たくさんのロータリアンが居ることを感じていただけましたら幸いです。

そして、オンラインの向こう側にも、沓名ガバナーの思いが伝わったことと思います。

名古屋錦ロータリークラブ　幹事　鈴木　右